

最上のおもてなしを洋上で



至福の時間が流れる

極上のクルーズ旅行



クルーズの魅力

クルーズの旅は一度体験したら、また行きたくなるような魅力を秘めています。
クルーズがたくさんの人々に愛される、その理由をご紹介します。



わが家気分でリラックス

通常の旅行では、重いスーツケースやバッグなどを、移動のたびに持ち運ばなくてはなりません。そんな苦勞から解放してくれるのがクルーズです。事前に、大きな荷物は宅配便で送れば、客室前に荷物が届けられています。これで、乗船券などの貴重品を持つだけで、身軽に乗船できます。客室のクローゼットに荷物を取ってしまえば、下船までわが家のように過ごせます。



リーズナブルな料金に安心

「クルーズ＝高価な旅」とイメージされる方も多くかもしれません。でも、その内容を吟味すれば、決して「高い」ものではないことがお分かりいただけるでしょう。また、カジュアルをテーマとしたクルーズでは、若い世代やファミリーでも楽しめる料金となっているので、気軽に参加できます。日程も1泊から設定され、食事、ショー、イベントなどの費用は料金に含まれています。



洋上のホテル&リゾート



クルーズ客船にはさまざまな機能、設備が整っています。プライベートな時間をリラックスしてお過ごしいただく客室、大勢のお客様を同時におもてなしできるダイニングルーム、華やかなショーやパーティーが繰り広げられるラウンジ、夜のひとときを語り合うバーやサロン。さらに、シアターやプール、展望風呂などで、快適な洋上生活を体験ください。



港から入る観光地めぐり

「クルーズでは港町しか行けないのでは」と誤解されている方も案外多いかもしれません。確かに、クルーズ客船が立ち寄る土地は、馴染みの薄いところも少なくありません。しかし、心配することはありません。寄港地は有名な観光地のある都市やエリアに近く、寄港地からの観光も見どころ満載です。また、空港からアクセスすると変わらない利便性があります。



歴史遺産や大自然のロマンが凝縮

歴史遺産や文化、人々の生活に触れるとともに、大自然の息吹を肌で感じることができるのも、クルーズの大きな魅力です。たとえば、クジラやイルカ、アザラシなど海洋動物との出会いは私たちに優しく癒してくれることでしょう。氷河が轟音とともに崩れ落ちるシーンや、氷河が生んだ自然の彫刻・フィヨルドの絶景は、陸上からでは分かりません。発見と興奮の連続は、鮮烈に記憶に残ることでしょう。



クルーズの一日

6時～7時

早起きのお客様のために、モーニング・コーヒーが用意されています。デッキ・ウォーキングや体操で汗を流すのもいいでしょう。



9時～

船が岸壁に着くと歓迎してくれる港もあります。寄港地の観光ツアー（通常は有料）もあり、半日、終日、宿泊するコースなど、いろいろなプランがあります。



9時30分～

クルーズには終日航海となる日がありますが、各種イベントや教室が目白押し。クルーズは退屈という言葉とは無縁の旅です。

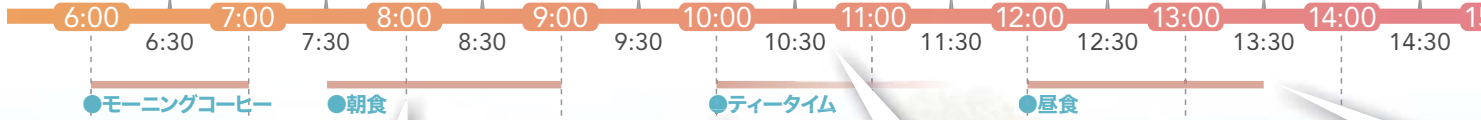


●デッキ・ウォーキング、体操、ジョギング

●寄港地観光

●船内イベント・船内プログラム

●船内イベント



7時30分～9時

朝は、和食と洋食のどちらかお好みの食事を食べます。テーブルへはスタッフがご案内します。



10時～

午前のティータイム。ピアノや管弦楽を聴きながらおつるぎください。



10時30分～

ブリッジ（操舵室）、エンジンルーム（機関室）、ギャレー（厨房）の見学ツアーなどクルーズ客船ならではのイベント（セキュリティ上、行っていない船もあります。）などで、船を知る機会も。



11時～

デッキゲーム、パットゴルフ大会、卓球トーナメントのスタートです。ウォーキングやフィットネスジムで熱心に汗を流す人も。



洋上のパラダイス、海に浮かぶリゾート・ホテル——
クルーズには楽しさ、美味しさがたくさん詰まっています。
クルーズのある一日を追いながら、バラエティーに富んだ食と
エンターテインメント、アクティビティーの数々をご紹介します。

レ 14時～

プールデッキ周辺はバンドの生演奏やゲーム大会で盛り上がります。ビールやお好みのカクテルを片手に、デッキチェアで読書にふけるのもいいでしょう。また、オリジナル・グッズが並ぶショップをのぞいてみるのも。



レ 15時～

アクティブに過ごした後は、ジャクジー、サウナ、展望風呂でリフレッシュ。マッサージやアロマテラピーなどもおすすめです。

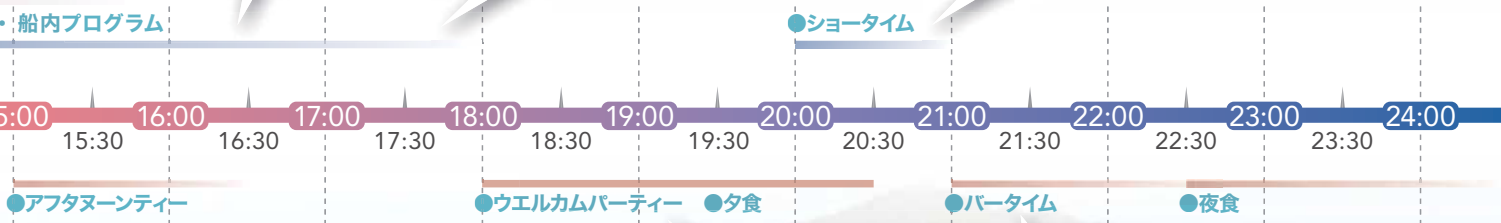


レ 20時～

ゲストによるステージや華やかなショーがメインラウンジで開演です。ミュージカルやイリュージョンをはじめ、クラシック、ジャズ、民謡、芝居など、さまざまなエンターテインメントが繰り広げられます。



船内プログラム



レ 正午～13時30分

昼食の時間です。和食のセット料理、洋食のコース料理あるいはbuffetスタイルの料理をご用意。天気の良い日にはデッキランチを盛大に開催することもあります。



レ 18時

船長主催のウェルカムパーティーはフォーマル、インフォーマルに装ったお客様で、華やいだムードに。カクテルやシャンパンなどが振る舞われます。

レ 18時30分

食事はクルーズの大きな楽しみの一つ。なかでも夕食は、シェフが腕によりをかけてお料理を味わいながら、テーブルメイトと楽しいひとときを過ごす社交の場。優雅な船旅時間をお過ごしください。



レ 21時～

ラウンジではダンスが続きます。バーで語らう人たち、カジノゲームで盛り上がる人たち、シアターで映画を観賞する人たち。楽しい時間はあっという間に過ぎていきます。



レ 22時30分～

一日の締めくくりはミッドナイト・buffet (夜食) です。そば、うどん、茶漬け、ラーメンなどをご用意しています。その後は、明日に備えて、そろそろ就寝の時間に……。



クルーズ客船 profile

クルーズ客船は、まさに洋上をゆくリゾート・ホテルです。ときには客室やデッキでくつろぎ、ときには数々のエンターテインメント、アクティビティ、そしてシェフ自慢の料理を楽しみながら、私たちは目的地まで安全に、快適に移動することができます。

充実の施設と信頼のホスピタリティーを誇る、素敵なクルーズ客船たちのプロフィールをご紹介します。



飛鳥 II

ASUKA II

郵船クルーズ株式会社
TEL.045-640-5301
<http://www.asukacruise.co.jp>

SHIP DATA

50,142総トン/全長 241m/全幅 29.6m/喫水 7.8m/速力 21ノット
デッキ12層(乗客スペース8層)/乗客定員872名/乗組員約470名/
1990年建造(2006年改装)/船籍 日本



パームコート



ロイヤルスイート



マリナーズクラブ



プレミアムダイニング「プレゴ」

初代飛鳥の「和のおもてなしの心」そのままに、日本最大のラグジュアリーシップとして2006年3月にデビューした飛鳥II。チョイスの豊富さとともに、さらにおいしくなったと評判の料理もお楽しみいただけます。2010年のロイヤル・スイートの全面改装など、さらにゆったりした大人の旅を提供。初代飛鳥から「クルーズシップ・オブ・ザ・イヤー」を連続受賞しています。



にっぽん丸

NIPPON MARU

商船三井客船株式会社
TEL.0120-791-211
<http://www.nipponmaru.jp>

SHIP DATA

22,472総トン/全長 166.6m/全幅 24.0m/喫水 6.6m/速力 21ノット
デッキ9層(乗客スペース8層)/乗客定員 524名/乗組員 230名
1990年建造(2010年改装)/船籍 日本



リドテラス



ラウンジ「海」



デラックスベランダ



オーシャンダイニング「春日」

大改装を経て、ますます充実したにっぽん丸。客室には新しく「グランドスイート」、「ビスタスイート」、「ジュニアスイート」、「デラックスベランダ」、「デラックスシングル」などが登場しました。オーシャンダイニング「春日」も新設され、ソムリエ田崎真也氏がワインセラーをプロデュース。またハウスワインも選定。"食のにっぽん丸"が更なる進化を迫及しています。



ぱしふいっくびいなす

PACIFIC
VENUS

日本クルーズ客船株式会社

TEL.0120-017-383

<http://www.venus-cruise.co.jp>

SHIP DATA

26,594総トン/全長183.4m/全幅25.0m/喫水6.5m/速力18.0ノット
デッキ12層(乗客スペース8層)/乗客定員620名/乗組員220名/1998年建造
船籍/日本



ロイヤルスイート



エントランス



オブザーベーションラウンジ



メインダイニングルーム

明るく、親しみやすいホスピタリティーと「ふれんどしっぷ」をコンセプトにしています。日本人オフィサーやフィリピン系のクルーに加えて、東欧からやってきたサービス・クルーも乗船しており、華やかなムードを作り出しています。

日本船で唯一スイート以上の乗客専用のダイニングサロンを設け、きめ細やかなサービスで好評を得ています。



クリスタル・シンフォニー

CRYSTAL
SYMPHONY

郵船クルーズ株式会社

TEL.045-640-5351

<http://www.crystalcruises-japan.com>

SHIP DATA

51,044総トン/全長 238m/全幅 30.2m/喫水 7.6m/速力 20ノット
デッキ12層(乗客スペース8層)/乗客定員 922名/乗組員 566名
1995年建造/船籍 パハマ



ジャグジー



ペントハウススイート



イタリアンレストラン「プレゴ」



シルクロード

2009年・2012年に大規模な改装を実施。クリスタル・ペントハウスは、リビングスペースがより広くなり、調度品も一新。最新のAV機器が利用できます。オーシャンビューの浴室には、スタルク氏がデザインしたバスタブや、埋め込み式のテレビが設置されています。イタリアンレストラン「プレゴ」は、さらにエレガントな空間に。日本人スタッフが常に乗船しています。



クリスタル・セレンティ

CRYSTAL
SERENITY

郵船クルーズ株式会社

TEL.045-640-5351

<http://www.crystalcruises-japan.com>

SHIP DATA

68,870総トン/全長 250m/全幅 32.2m/喫水 7.6m/速力20ノット
デッキ13層(乗客スペース9層)/乗客定員 1,070名/乗組員 655名
2003年建造/船籍 パハマ



リド・カフェ



イタリアンレストラン「プレゴ」



パームコート



クリスタル・ペントハウス

日本人スタッフが乗船しており、サブレストランなどの予約や寄港地での案内、船内での過ごし方などが相談できます。日本人シェフのノブ・マツヒサと組んだ日本食レストラン「シルクロード」と寿司バーがあります。日本人が乗船しやすい外国船として定評があります。和の心を感じながらクルーズライフを。

国内クルーズ

四季折々の風景、風物を散りばめた国内クルーズは、大きな感動に満ちあふれています。



姫路



瀬戸内海



長崎



屋久島



那覇



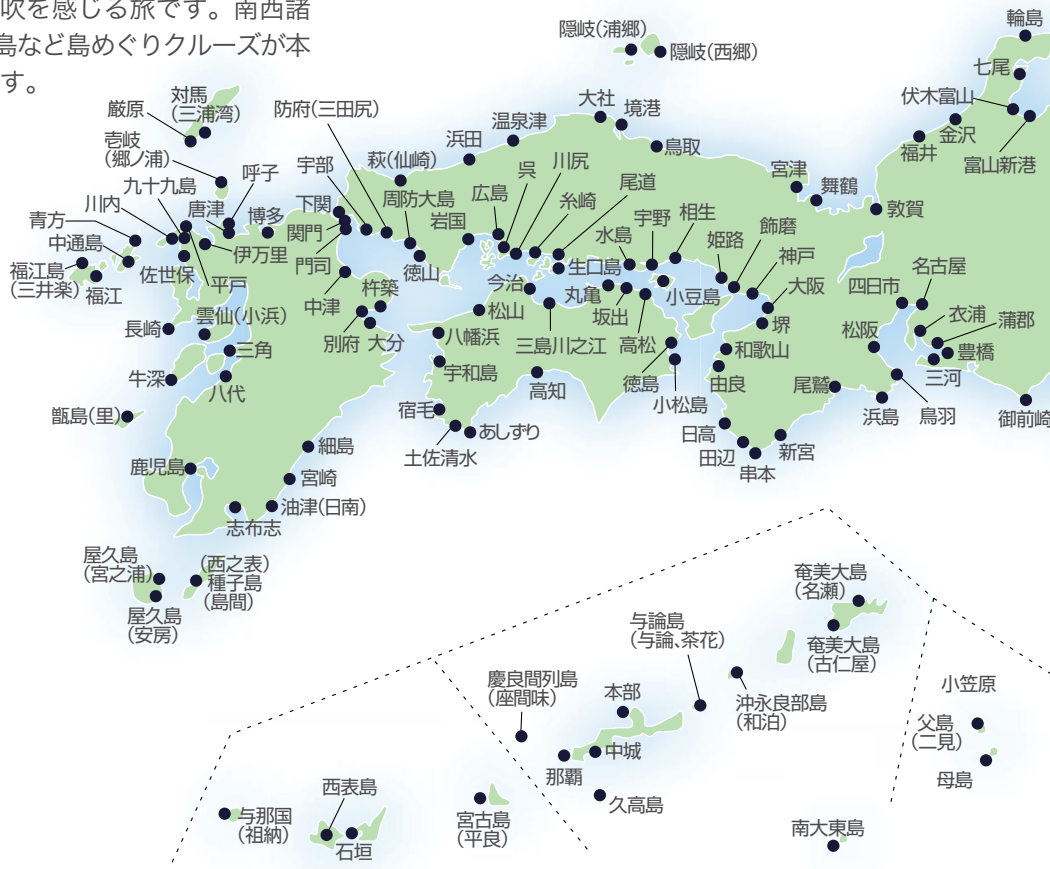
宮古島



春

自然の躍動を感じてください

小笠原ホエールウォッチングやお花見に代表される3月の春クルーズは、大自然の息吹を感じる旅です。南西諸島・屋久島など島めぐりクルーズが本格化します。



夏

お祭り・花火の季節です

ねふた、竿燈、七夕、阿波踊りなど、全国のお祭りをめぐります。花火クルーズも今や夏クルーズの定番になりました。涼を求めるなら北海道周遊へ。この季節限定のクルーズです。





秋

美しい紅葉と 美味を求めて

足早に駆け抜ける紅葉を追って、日本列島を南から北へと向かいます。そして季節は収穫の秋。各地の美味を求めて、日本一周クルーズへ参加するのもいいでしょう。



小樽



利尻島



斜里



函館



青森



清水



小笠原

冬

クリスマス、 そして年末年始へ

クリスマスはワンナイト・クルーズで、ちょっと豪華でおしゃれな船上パーティー。洋上で迎える新年は、いつもと違った感慨を呼び起こすことでしょう。



- 新島
- 神津島
- 八丈島 (八重根、神湊)



海外クルーズ

クルーズは世界へのとびら。地球を縦横無尽に航海します。

七つの海を越え、世界各国の歴史、文化と大自然に出合える感動の旅。
それが、クルーズの魅力です。快適な洋上ライフとともに、存分にお楽しみください。



ローマ(イタリア)



バルセロナ(スペイン)



ケープタウン(南アフリカ)



アテネ(ギリシャ)



シンガポール(シンガポール)



コペンハーゲン(デンマーク)



カイロ(エジプト)



ドブロボニク(クロアチア)



ムンバイ(インド)



シドニー(オーストラリア)



クルージング Q&A

Q クルーズの日数はどのくらいですか？

A 1泊2日のワンナイト・クルーズから100日前後の世界一周クルーズまでバラエティーに富んでいるので、休みや予算に合わせたクルーズ選びが可能です。それぞれの日数に応じてクルーズライフを存分に楽しんでいただけるように、各船とも独自のプログラムを企画してお客様をお迎えしています。

Q 船酔いの心配はありませんか？

A クルーズ会社は穏やかな海域や季節を選んでコースを設定しています。最近では極力揺れを抑える最新のシステムを導入する客船も増えてきました。その装置の一つが、コンピューター制御で船の横揺れを抑制するフィスタビライザーです。この装置で酔いの最大の原因が大きく緩和されました。

とはいえ、揺れない船は存在しません。万一のときには、船内の医務室に酔い止め薬も用意しています。ふだんから乗り物に酔いやすい方は、早めに酔い止め薬を飲んでおくことをおすすめします。

Q クルーズでは、どのような服装を心掛ければよいですか？

A 日中はご自分の趣味に合わせ、自由にリラックスできる装いでクルーズライフをエンジョイしましょう。夕刻のパーティーやディナー時からの服装については、毎日のプログラムを記載している船内新聞で案内します。一般的に「ドレスコード」と呼ばれるもので「フォーマル」、「インフォーマル」、「カジュアル」といった指定があります。せっかく同じ船で、同じ時間を過ごすのですから、だれもが同じ気分と雰囲気を楽しみましょう、というのがドレスコードの趣旨です。

フォーマルは男性/タキシードやダークスーツ、女性/ドレスやスーツ、インフォーマルは男性/ジャケットにネクタイ、女性/ワンピースやブラウスにスカート、カジュアルは襟のあるシャツにスラックス、スカートといった格好が目安です。

しかし、最近のドレスコードはあまり厳密ではなくなる傾向にあり、またクルーズする季節やエリアによっても異なります。ご予約後送付される乗船のしおりにドレスコードの予定が記述されているので、それに合わせて服装をご用意ください。

Q 船の食事は、2回の入替制と聞きましたが？

A ディナー（夕食）時は、乗客全員が一堂に会してお料理を楽しむワン・シーティング（1回制）と、2回に分かれるツウ・シーティング（2回制）の場合があります。これは、レストランの収容人員とそのときの乗客数で決まります。均質なサービスと食事内容をご提供するのためのシステムです。

2回制の場合、申し込み時に1回目、2回目のどちらを希望するかご予約時に申し出ておくこともできますが、必ず希望どおりになるとは限りません。

夕食時、お客様のテーブルは指定されるのが一般的ですが、これもやはりそのときの乗客数により異なり、指定がないクルーズもあります。朝食、昼食のテーブル指定はなく、ダイニングのスタッフが空いている席を見つけてご案内します。

また、最近では24時間オープンのレストランがある船やフリー・シーティングの船も登場しています。

Q 荷物はどのくらい持ち込めますか？

A 一切制限がありません。客船のうれしいところは、自分の客室に入るなら好きなだけ荷物を持ち込めることです。クローゼットもたっぷりあるので、ちょっとしたわが家気分が過ごせます。船内でおしゃれを楽しむなら、お気に入りの服を多めに持ち込むとよいでしょう。国内発着のクルーズでは、荷物はあらかじめ宅配便で乗船地のターミナルへ送り、客室前の通路に届けておくことが出来ます。家具のような大型のお土産が持ち帰れるのもクルーズの強み。ただし、フライ&クルーズの場合は、利用する飛行機の手荷物制限に準じるようになります。

Q 万一病気になったら？

A 船内の医務室には医師もしくは看護師が常駐しています。高齢でも健康な方なら、まず安心して船旅がお楽しみいただけます。

Q 洗濯はできますか？

A 有料のランドリーサービスの他に、無料で利用できるセルフサービスの洗濯機・乾燥機・洗剤・アイロンなどが用意されています。自由にご利用ください。

Q 船では時差をどうやって調整するのでしょうか？

A 船はゆっくりと移動するので、時差が生じる場合も1日1～2時間ほどです。時差がある場合は、船内新聞などで案内されます。室内の時計や自分の時計などを進めたり、遅らせたりして対応します。このくらいの時差なら時差ボケにもならず済みます。分りづらい場合などはきちんと確認して、混乱しないように気をつけてください。



Q クルーズ代金にどんな費用が含まれていますか？

A 乗船中の宿泊費、食事代、エンターテインメント料金、船内施設利用料はクルーズ代金に含まれますが、オプションツアー（寄港地観光ツアー）料金やアルコール料金、ランドリーサービスやマッサージ、美容室を利用した場合などの個人的費用は含まれません。海外クルーズではポートチャージ（入港税など）やチップ、クルーズ前後の航空料金や宿泊費も別に支払うことになります。また、外国船社では、毎日クルーズ代金が変わる変動相場制を採用しているところが増えています。なお、日本籍の客船はノーチップ制です。航空料金や前後の宿泊費まで含んだパッケージツアーもありますので、旅行会社にご相談ください。

Q 寄港地観光はどのように？

A 各寄港地には、その土地の魅力が十分に味わえるオプションツアーが用意されています（別料金）。船上で申し込むこともできますが、人気の高いツアーは満席になってしまうので、乗船前に予約しておくといでしょう。また、ショッピングなどで市街地に出たい方のために、港からシャトルバスが運行されることもあります。

Q 船から陸上へ連絡は取れますか？

A 国内外とも船内の公衆電話での通話が可能です。船内で販売している専用のテレフォンカードで国際電話もかけられます。レセプションに依頼すればファクシミリの送受信も可能です。また陸地からの距離にもよりますが、国内外の船上からも携帯電話が利用できます（携帯電話の機種や契約により異なります）。

Q パソコンは利用できますか？

A 電子メールやインターネットが利用できる船も最近では増えてきました。プリペイドカードを購入し、船内に備え付けのパソコンを利用する場合、自分のパソコンを持参して、無線LANに接続するケースがあります。ただ、いつも使っているメールアドレスが使えず、乗船中の専用アドレスをもらって利用する場合もあります。

Q 人気のクルーズは、早めの申し込みが必要と聞いたのですが？

A 年々、早めに予約することが必要になってきています。特に日本船の世界一周クルーズなどは非常に人気が高く、客室によっては販売開始と同時に予約が殺到します。スケジュールの発表などをこまめにチェックするほか、世界一周クルーズの際などに行われる事前予約を利用するのがよいでしょう。

Q クルーズの予約は、どこでできますか？

A 旅行会社や客船の運航会社で受け付けています。最近ではインターネットによる申し込みも可能となっています。クルーズアドバイザーがいる窓口（右のロゴマークのある店）には、クルーズのエキスパートが常駐。スケジュールや料金のお問い合わせもお気軽にどうぞ。



●一般社団法人 日本外航客船協会とは

一般社団法人 日本外航客船協会は、外航客船の安全運航対策や利用者保護制度の整備等を通じて、より安全で快適な船旅を実現するとともに、船旅の魅力をより多くの皆さまに知っていただくための広範な啓蒙活動を行うことを目的に設立された団体です。当協会は、外航客船を運航する会社および旅行会社などを中心に構成され、「ゆとりの時代」にふさわしい新しいレジャーとしての船旅のわが国への定着と、それを支える客船事業の一層の振興を目指し、設立以来、積極的な活動を続けています。

—心の休暇、私の船旅—

一般社団法人 日本外航客船協会

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-6-4 海運ビル
Tel.03-5275-3710 / Fax.03-5275-3317
E-mail gogo@jopa.or.jp
Homepage <http://www.jopa.or.jp>